

日々の田高（第60回ぼろにあ祭 2日目）

第60回ぼろにあ祭、終了しました。多くの皆様に来場いただきました。誠にありがとうございました。

生徒一人一人が、自分のミッションを果たそうと、懸命に取り組んだ姿があちこちに見られました。自分の役割を果たすとともに、すきまになるような仕事も臨機応変に声を掛け合い行う姿もありました。

閉会式始まる前に、担当の生徒さんが私のところに来て、「校長先生、作戦会議です。〇〇が終わったところで、私が声をかけますので、この階段から上がり、正面に向かってください。マイクは後ろから出しますのでそれを使います。・・・」などと説明をします。

これだけでも自分たちで式を動かしている感覚が伝わるのですが、閉会式のアトラクションに参加する生徒、音響担当の放送委員とも声をかけあいます。見えないところで、様々な生徒たちが動きます。閉会式のアトラクションでは、3年生のバンドの演奏があり、演奏が終わった後に、涙をしていたそうです。一生懸命やり切った経験は、自分に返ってきます。

ぼろにあ祭の経験が、自分の人間としての幅や深みを増してくれると思います。

気持ちを切り替えて、次は中間考査・受験勉強です。



料理研究部 チュロスの仕込みです。



3-Fセットの中のフルーツポンチの準備



2-F たこやきの調理のひとこま



1-C 映像作品上映中



ダンス部



演劇部



3-E 廊下の装飾



入りの門です。角材で枠を作るところから自分たちで行います。



使用した機材を分解し、分別を進めます。



最優秀賞・学年優秀賞の発表



閉会式のアトラクション
出演者も生徒もいい表情です。



ぽろにあ祭実行委員長による閉会の言葉。
心がこもった温かいメッセージです。